

茶文字の里 東山

ハイキング&茶工場 MAP

東山散策のルール

- 植物や動物を傷つけないで、自然を大切にしましょう。
- 持ち込んだ食べ物やゴミは必ずすべて持ち帰りましょう。
- ハイキングコース以外を歩かないでください。※車道禁止のため
- 畑や駐車場は私有地です。無断立ち入りはやめましょう。
- 農作業中は、作業への御配慮をお願いします。



茶工場 田中農園

安心安全をモットーに、当園で管理された茶葉のみを使用していることが自慢です。東山の深蒸し茶は、一口飲むだけでお茶の奥深さがわかります。ぜひ一度飲んでみてください。

掛川市東山315
TEL.0537-27-1305
FAX.0537-27-1664
HP <http://tanakanouen.jp/>
ブログ/ameblo.jp/tanakanouenjp/

カワラナデシコ

●開花時期：6月～9月
秋の七草のひとつで万葉の頃から親しまれている。別名大和撫子と云い、中国から渡来したセキキチと区別するため付けられた。

アマドコロ

●開花時期：4月中旬～5月
スズランのような筒型の花を1～2個付けたかわいい花を並べつける。桜がトコロという食べると苦い植物に似ているが、こちらは甘いのでの名が付いた。

ランドマーク粟ヶ岳の「茶文字」

粟ヶ岳の山の斜面に描かれた大きな「茶文字」。昭和7年に地元の人たちの提案で作られました。トランシーバーや携帯電話などの通信手段がない時代、綿に白い紙をつけて遠くから眺め、手旗信号で位置を確認しながら一本1本の木を植えて作られました。その後マツインの被害にあい、ヒノキに植え替えられています。また、茶文字の周辺は茶草場として管理され、美しい「茶文字」と共に守られています。春には満開の桜や、新芽が芽吹いた茶畑が美しく、冬には雪化粧をまとうこともあります。四季折々の茶文字の風景をお楽しみください。

①磐座

古代の磐座跡。神様が降臨されるという巨岩群が存在する磐座は、東山の「ワーストスポット」です。巨岩の前で手を上げ、神聖な氣をいっぱい吸ってください。

②本古(バー)の森

山頂の阿波々の森は、静岡県の天然記念物に指定されています。森の中で大きく深呼吸し、心身をリフレッシュ。

③御神木

阿波々の森にある杉の巨木。高さ35m、幹周囲3.3m

茶工場 富士東製茶農業協同組合

茶工場の自慢は、お茶会などのイベントを開催して、自分たちで淹れるお茶を沢山のの方に飲んでいただいていることです。桜の時期には粟ヶ岳山頂で「春のお茶会」を開催しています。

掛川市東山730
TEL.0537-27-2210 (小売部)
FAX.0537-27-1876
HP <http://www.awantake.com/>
<https://www.facebook.com/fujitoh>

味と香りの深蒸し茶

DATA

茶工場 東山茶業組合

東山茶業組合では、組合で統一の茶園管理をすることで、良質な茶葉を栽培し、安全・安心で美味しいお茶作りにも努めています。当組合の深蒸し茶で「和(なごみ)の時間」を楽しんでください。目で、香りで、そして味で楽しみか〜。

掛川市東山1821-12
TEL.0537-20-0408
FAX.0537-20-0410
HP <http://higashiyama-tea.com/>
ブログ/fukamushi-amago.tv/

茶工場 山東茶業組合

お茶づくりで大変なことは、自然が相手なことです。春先の霜や夏の干ばつなど、日々変わる自然環境に対応した茶園管理を行うことが大切です。20代の手番からベテランまでみんな頑張っていますので、東山に来たときは仕事をしているところなども見て行ってください。

掛川市東山1983-1
TEL.0537-27-0281
FAX.0537-27-1304
HP <http://yamatoh.jp/>
ブログ <http://yamatoh.hamazo.tv/>

茶工場 山東茶業組合

掛川市東山1173-2
電話 (0537) 27-2266

水曜 休店日

営業時間
平日 AM9:00～PM4:00
土日 AM9:00～PM4:00
※年末年始休業あり

HP <http://www.higashiyamaicha.jp>

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」実践者認定制度をご存知ですか？

東山地区の茶工場で生産されたお茶には最高位の「三葉マーク」が付いています！

茶草場農法実践者の営みが根本となっています。

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」には、良質茶を生産しようとする農法実践者の営みによって生物多様性が守られるという、重要な環境保全価値が存在しています。

農法が守られている静岡県内の4市1町の地域で構成する、世界農業遺産「静岡の茶草場農法」推進協議会では、2013年9月より、農法実践者の認定制度を開始しました。この認定制度では、各農業者の良質な茶葉生産活動において生物多様性を育む茶草場を維持することへの努力・貢献度を指標として、経営している茶園の面積と、管理している茶園農法の面積の割合に基づき、3つの区分で認定しています。

認定された農法実践者は、自ら「世界農業遺産「静岡の茶草場農法」の実践者であることを公に発信できるとともに、自らが生産する原料茶等に「世界農業遺産「静岡の茶草場農法」実践者により生産されたお茶」等の表示をつけて販売することができるというものです。

茶文字の里 東山の深蒸し茶

東山のお茶は、普通煎茶よりも蒸し時間を2～3倍長くし、じっくりと蒸した深蒸し茶です。高温・短時間でさらさらと淹れても、ゆるめのお湯でじっくり淹れても、きれいな緑色のお茶を出せますので、好むシーンに応じた淹れ方でお楽しみいただけます。一般的にさっぱり飲みたいときは高温のお湯で短時間、旨み味わいたいときはゆるめのお湯でじっくりと淹れるのがおススメです。

昼夜の温度差が大きく、霧がよくかかる東山では、葉肉の厚いしっかりとした茶葉ができるため、こもりと成る森林のようなどっしりとした深い味わいと、上品な甘みと香ばしさを含みバランスの良い香りが魅力です。

東山のお茶はここで買えるよ！

茶草場で育まれた東山の「おいしい深蒸し茶」はいかが
東山いっぶぐ処

東山いっぶぐ処では、こだわりの東山茶をお客様をおもてなししています。店内では東山名物「茶文字まんじゅう」や、地元で採れた野菜・果物・山菜などが所狭しと並んでいます。穴場スポットの情報や季節の情報もご案内しています。ハイキング、サイクリングの折には是非、東山いっぶぐ処にお立ち寄りください！

掛川市東山1173-2
電話 (0537) 27-2266

水曜 休店日

営業時間
平日 AM9:00～PM4:00
土日 AM9:00～PM4:00
※年末年始休業あり

HP <http://www.higashiyamaicha.jp>

東山いっぶぐ処 山頂店

住所: 〒436-0001 静岡県掛川市東山1050-1
電話: 0537-27-0841
休店日: 月曜日 (祝日の場合は翌日)

茶文字の里 東山

HIGASHIYAMA

世界農業遺産
静岡の茶草場農法

GIAHS 世界農業遺産とは…

世界農業遺産 (Globally Important Agricultural Heritage Systems) GIAHS: ジアスは、2002年(平成14年)、食料の安定確保を目指す国際組織「国際連合食糧農業機関」(FAO、本部:イタリア・ローマ)によって開始されたプロジェクトです。創設の背景には、近代農業の行き過ぎた生産性への偏重が、世界各地で森林破壊や水質汚染等の環境問題を引き起こし、さらには地域固有の文化や景観、生物多様性などの消失を招いてきたことが挙げられます。世界農業遺産の目的は、近代化の中で失われつつあるその土地の環境を生かした伝統的な農業・農法、生物多様性が守られた土地利用、農村文化・農村景観などを「地域システム」として一体的に維持保全し、次世代へ継承していくことです。国際連合教育科学文化機関(UNESCO(ユネスコ))が推進する世界遺産が、遺跡や歴史的建造物、自然など「不動産」を登録し保護することを目的としているのに対して、世界農業遺産は、地域のシステムを認定することで保全につなげていくことを目指しています。

茶草場農法が育む東山の自然

毎年行う晩秋の草刈りと撤出作業が、茶草場を多様な生物の生育・生息する特別な場所に育て上げています。地域の固有種や全国的に数が減っている動植物も茶草場で確認されています。



世界農業遺産
静岡の茶草場農法を
動画で見る

ここ掛川市北東部に位置する東山地区では、茶農家によって維持管理された茶畑周辺の半自然草地のことを古くから「茶草場」とよんでいます。かつては日本各地で見られた半自然草地は、時代の変化に伴って減少し、その草地を住みかとしていた多くの動植物のなかには絶滅に瀕している種類もあります。しかし、当地域では150年以上前から良質茶の栽培を目的に、茶農家の方々が手間ひまかけて、草を刈り、草を敷く農法を続けてきました。このお茶づくりにこだわる思いが、全国から失われつつある里山の草地の生物多様性の維持に役立ってきました。

東山の茶草場面積は

何と! 130ha

東山の茶畑の周りには茶草場と呼ばれる、大小さまざまな草地があることにお気づきですか?
東山地区の茶草場は茶園面積180haに対し、7割に当たる130haと広大です。

茶草場は生き物の宝庫

東山の茶草場には可憐な草花や、カケガワフキバッタなどの珍しい昆虫・動植物がたくさん暮らしています。



環境省
絶滅危惧Ⅰ類

フジタイゲキ ●開花時期/5月下旬～7月中旬
静岡県だけに見られる固有亜種。以前は県下の草原に広く生育地があったが、今では粟ヶ岳などの茶草場の3ヶ所にしか生育地は見つかっていない。一年に一度草刈りをする茶草場が、この植物を守ってきた。



県
準絶滅危惧種

カケガワフキバッタ ●6月下旬～1月上旬
静岡県の東井川と天箱川にはさまれた地域にしかないバッタ。翅が退化して飛べないで地域により独特な種ができた。ススキの茶草場で見られ、学名に粟ヶ岳の名前がついている。



カモシカ

●年中
ウシの目、目の下のこぶのような眼下腺から出る甘いにおいを木にこすり付けて縄張宣言をする。茶草場の周辺では、茶草を刈った11月から4月頃までは見る機会が多くなる。



ハルリンドウ

●開花時期/3月下旬～4月
日当たりのよい湿り気のある草地に生える二年草。太陽の光が当たると花を開き陰ると閉じる。高さが10cm程の小さな植物のため、毎年草刈りをしてその草を外に運び出さないとなくなってしまう。



ササユリ

●開花時期/5月～6月上旬
日本の固有種で、万葉集にも詠まれ古くから多くの人に親しまれてきた。このユリは種ができてから花が咲くまでに7年かかるため、毎年草刈りをしてその草を外に運び出さないと、なくなってしまう。



環境省
絶滅危惧Ⅰ類

キンラン ●開花時期/4月～5月
明るい林や草地に咲くランの仲間。光沢のあるレモンイエローの花は金色に輝いているように見える。根に共生する菌類から栄養分をもらって育つので人工栽培は難しい。



オオトラノオ

●開花時期/6月～7月
小さな花が花茎の一方に並んで咲く。下から順に咲いてゆくので花を長く楽しめる。花の形が絵に描かれた虎の尾に似ていることから付いた名前。



ホタルブクロ

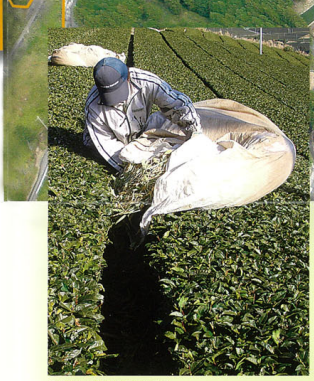
●開花時期/6月下旬～7月
「提灯花」とよぶ地方もあるように、白色や淡紅色の袋状の花が並んで咲く。提灯は火を垂れ下げて(火垂る=またる)使うので、提灯のような袋がぶら下がっているように見えるから付いた名前。

●お願い! この地に自生、生息する動植物は、たとえ雷官の人たちが山に浮かぶ残雪の形で田植えの時期を知る、というように私達にとって季節の訪れを知らせてくれる大切な友達です。みなさまもこの友達を大切に思い、見守っていただけたら幸いです。

東山



茶草場



② 収穫した茶葉を畝間に敷く



③ 畝間に敷かれた茶草



④ 茶畑の周りに点在する茶草場(写真は夏)

世界農業遺産 静岡の茶草場農法 in 東山

茶畑の景観は、静岡を代表する農村の風景です。当地域では、農家が晩秋から冬に、この茶畑周辺の採草地の「ススキ」や「ササ」などの草を刈り、乾かした後、細かく刻んで茶畑の畝間に敷く茶草場農法が継承されています。近代化された茶生産の中で、より良質なお茶を生産しようとする茶農家の努力により、茶草場の生物多様性が保全されてきたことが高く評価され、「静岡の茶草場農法」として2013年に世界農業遺産に認定されました。



① 秋、草が生い茂る茶草場



② 茶草を収穫する



④ 茶草の乾燥(かつては刈り干し)



③ 刈られた茶草場



② 秋から冬にかけて刈取



茶草場の作業風景を動画で見る



おいしいお茶を守り続ける人々を動画で見る

茶文字の里 東山 交通のご案内

世界農業遺産
静岡の茶草場農法
●掛川市 ●川根本町 ●島田市 ●菊川市 ●牧之原市



東山(茶草場)までの所要時間

●掛川Cより車で約30分
●掛川駅よりバスで約35分



伝統的茶草場農法、150年
茶文字の里 東山